

日帰り旅行 やしおみ荘

9月9日（金）、日帰り旅行にて、利用者24名、職員8名でいわき市石炭化石館に行ってきました。常磐炭田の採掘の歴史や市内・外国で発掘された恐竜やアンモナイト等の化石が展示してあり、利用者の皆さんは真剣に見学されていました。また、実際にどんな方法で石炭を掘っていたのか年代の古い順に模擬坑道があり、炭鉱で働いていた人や家族の生活が再現されていました。中には幼少期に見た事や体験した事があると懐かしむ姿が見られました。

その場を後にし、会食の為、結婚式場等で利用される「いわや」に向かいました。料理は美味しく、量も多めでしたが完食される方が多く、皆さん満足されていました。会食の途中でカラオケを行い、思い思いの曲を歌い楽しまれていました。



帰りのバスの中では、疲れた姿が見られていましたが思い出が沢山できた様子で、石炭化石館の話や、食事の話等聞かれていました。

日帰り旅行 やしおみ荘



9月21日（木）、近距離日帰り旅行を行いました。今年度は、東日本大震災・放射能の影響で行ける場所が限られてしまい、町内のウナギ専門店「坂本

屋」へ、食事とカラオケに、女性10名、男性5名、職員6名の計21名で出掛けてきました。

旅行当日は、あいにくの台風で大雨が降っており、車の乗り降りや移動に時間を要しましたが、怪我等無く無事に到着することが出来ました。利用者の皆さんも出発する際は、不安な様子を見せていましたが、到着すると笑顔が見られ安心した様子でした。

その後、乾杯をして食事会。うな重やウニの貝焼きなど豪華な食事で大満足でした。お腹もいっぱいになった頃、カラオケを行いました。手拍子を取ったり、一緒に歌ったりとおおいに盛り上がり、終始笑顔に包まれていました。

七夕祭り ちゃーむ

7月7日（木）、プレイルームの壁面に天の川を作り、その周りに子ども達が作った短冊を飾りました。放射能の影響で、室内遊びが多かったため「早く、お外で遊べますように」と切なる願いもありましたが、「早く、高等部になりたい」と進級への期待が込められた願いもたくさんありました。

集会では、七夕の紙芝居を見た後、自分でかき氷を作り好きなシロップを選んで食べました。子ども達のたくさん願いが届きますように…。

